

令和2年度学校評価アンケートの分析と改善策

滋賀県立虎姫高等学校

分析	高い評価（A評価）	課題のある部分
教 職 員	<ul style="list-style-type: none"> ・教科指導の充実と熱心な授業 ・丁寧な進路指導と補習講座の充実 ・適切な健康管理指導 ・施設・設備の整備・充実 ・保護者をはじめとする外部との対応 ・学ぶ意欲を高める高大連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境教育の推進 （日常の清掃・ゴミの分別等も含めての校内美化活動） ・人権教育の充実 ・交通マナー等、社会規範やルールを守り、思いやりのある行動のとれる生徒の育成
	<div>特 色</div> <ul style="list-style-type: none"> ・授業時間の確保 ・面談の充実と個別指導を含む熱心な学習指導 ・全校的な探究的な授業への改善の取り組み ・高大連携の充実 ・SSHの取り組み ・PTA活動の充実 	<div>課 題</div> <ul style="list-style-type: none"> ・清掃機会の確保（7限授業が週3日の中で） ・環境学習への積極的な取り組みとゴミ分別の徹底 ・交通マナーの向上 ・計画した行事が実施が出来ない状況下での人権教育
保護 者・関 係者	<ul style="list-style-type: none"> ・教科指導の充実と熱心な授業 ・丁寧な進路指導と補習講座の充実 ・適切な健康管理指導 ・施設・設備の整備・充実 ・保護者をはじめとする外部との対応 ・学ぶ意欲を高める高大連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲を引き出す探究的な学びの提供 ・学力不振者の底上げ指導 ・学校行事の工夫 ・HPの充実やや保護者説明会などの広報活動
生 徒	<ul style="list-style-type: none"> ・教科指導の充実と熱心な授業 ・丁寧な進路指導と補習講座の充実 ・基本的生活習慣の指導 ・生徒会主体の学校行事の活発化 ・丁寧な個人面談と進路相談 ・適切な健康管理指導 ・施設・設備の整備・充実 ・成績評価の透明性 	<ul style="list-style-type: none"> ・魅力的な授業の形態 ・身だしなみ・交通マナーの向上 ・発展的な学習の機会 ・校内美化の活動
分析	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒・保護者等関係者・教職員による評価は、項目により多少の差はあるもののおおむね高く、教職員が学校の教育目標を常に意識しながら教育活動にあたっていること、またそれに基づく本校の取り組みが一定理解されていることが高評価につながっていると思われる。一方で、特に今年度はコロナ禍の影響もあり、保護者からは学校からの情報発信が不足しているという指摘もあり、引き続きHPやSNSの有効活用による周知、あるいは感染予防対策を万全にしての学年別説明会等の実施に努めたい。 ・コロナ禍で、校内でのICT機器を用いた教育の研究が進んだ。学校で教えることと、家庭学習での課題について、各教科でさらに検討を進めている。生徒の実態に合わせながら過度の負担にならない範囲で、自主性や主体性を育むための課題や小テストのあり方について検討する。 ・昨年度策定された部活動方針により、土日の部活動について配慮がなされるようになった。働き方改革や生徒の健康面では一定の成果があるものの、今年度についてはコロナ禍の中特に3年生について十分な活動を行うことが出来なかった。体育祭・文化祭等の行事も同様である。しかし、この中で出来ることを模索し、代替措置を考え実施し、気持ちに折り合いを付けて次のステップに進んだことは特筆すべき事であった。 	